令　和　７　年　度　事　業　報　告　書

自：令和７年４月１日　至：令和８年３月３１日

Ⅰ　概要報告

１．　ウクライナとロシア、イスラエルとパレスチナの紛争が長期化の様相を呈している。

さらに、アメリカによるベネズエラおよびイランへの軍事侵攻が国際情勢に新たな緊張をもたらすなど、世界は不安定な状況の中に置かれている。

また、アメリカのトランプ大統領による関税措置や国際情勢の混迷を背景としたエネルギー価格を始めとする諸物価の高騰が重なり、企業活動と国民生活の双方で難しい対応が求められている。一日も早い紛争の収束と経済の安定を願うばかりである。

この様に、微妙な環境の中にあって、当会では、公益社団法人としての責任と期待に応えるべく、公益目的事業や地域貢献事業を積極的に推進した。

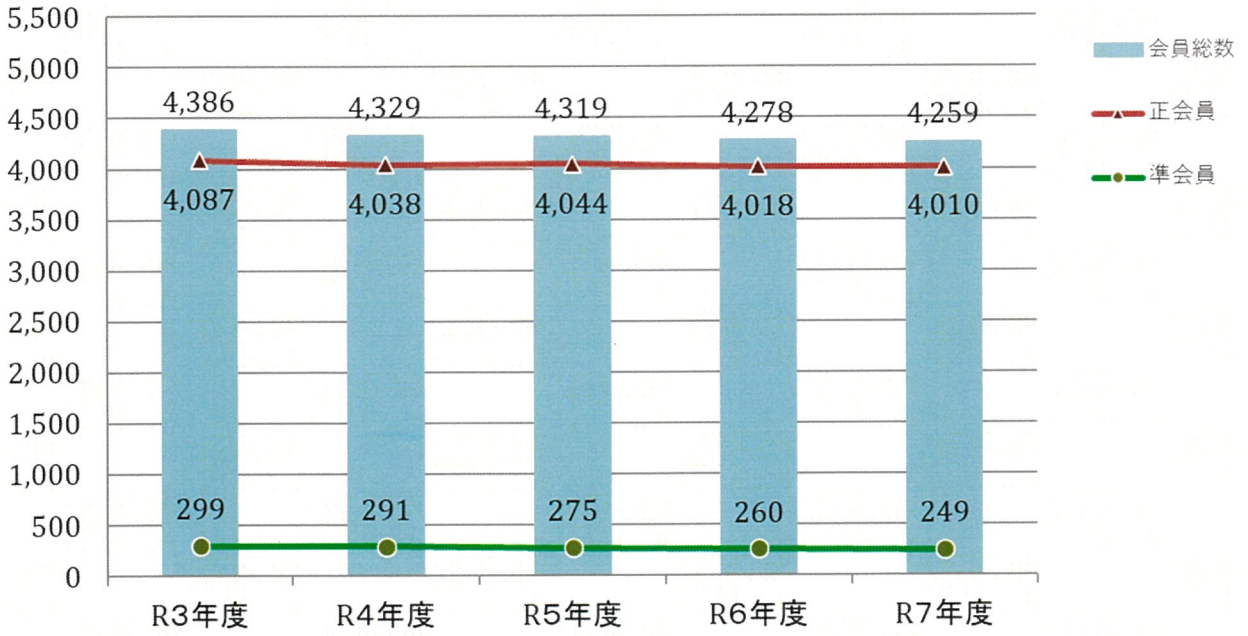
また、より良い会員サービスの実現を目指し、会活動の３本柱である指導の充実・組織の拡大強化・財政基盤の確立は勿論のこと、ＩＴ化の一環としてのｅ-Ｔａｘ・マイナンバーカードの利用促進・インボイス制度や電帳法に対する会員指導等・生成ＡＩの導入による事務処理の効率化推進・真面目な青色申告者（会員）であることの認定制度の確立・税制に関する提言等にも努力した。

２．　令和７年６月１６日（月）ホテルクラウンパレス浜松に於いて、浜松西税務署長浅野康晴氏・静岡県浜松財務事務所長鈴木一志氏・浜松市長中野祐介氏他のご来賓をお招きし、第１４回通常総会を開催した。

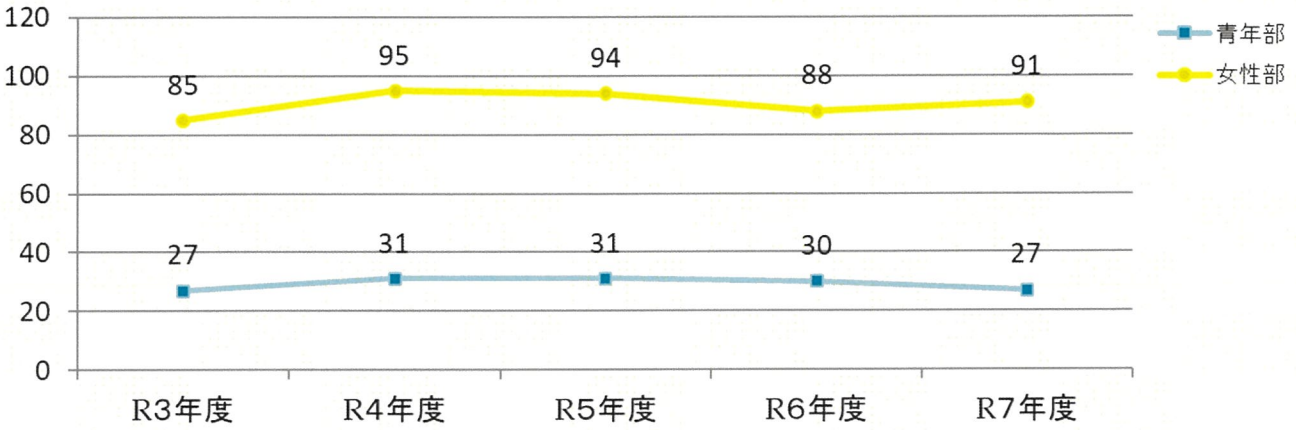
議案として、第２号議案　令和６年度決算報告の承認に関する件が審議されたが、いずれも満場一致で承認された。また、第１号議案　令和６年度事業報告の件、第３号議案　令和７年度事業計画報告の件、第４号議案　令和７年度予算報告の件が併せて報告された。

３．　会員及び指導の状況

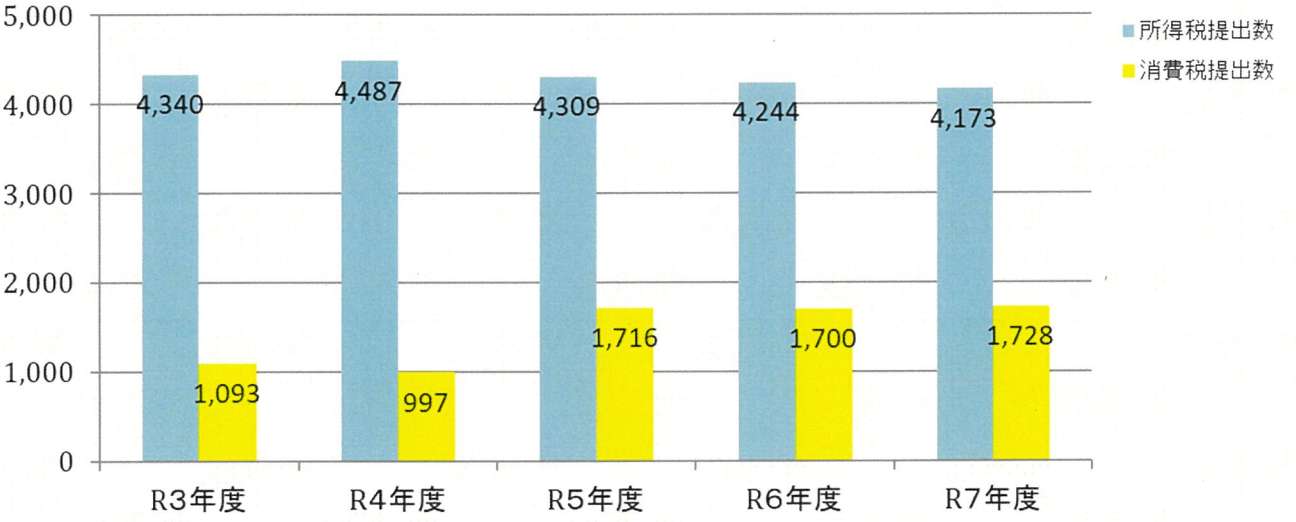
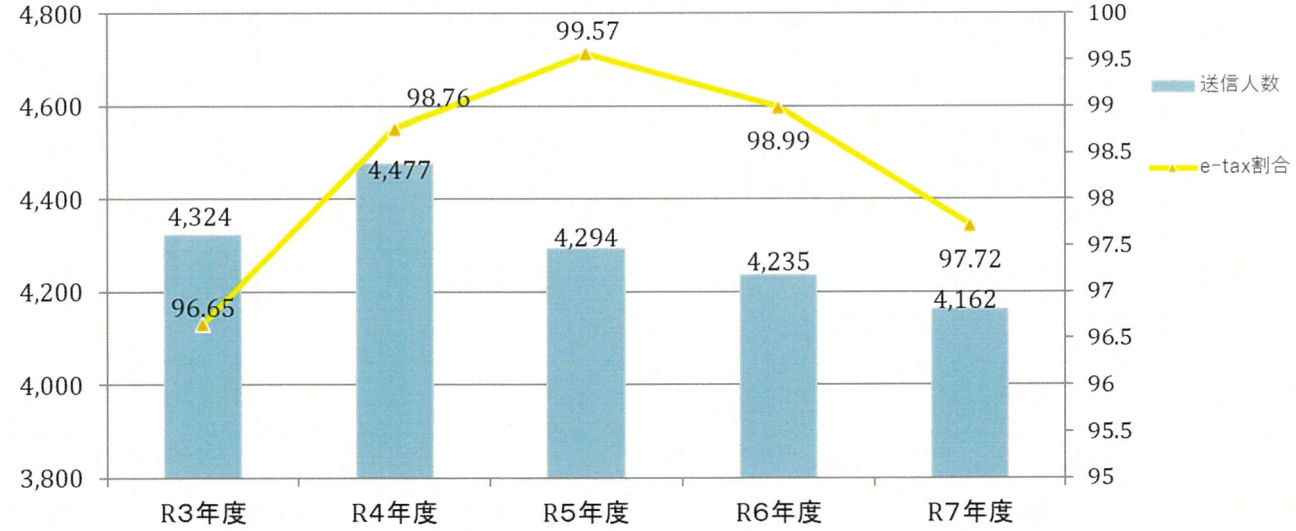
（１）会員の推移



（２）女性部員・青年部員の推移



（３）所得税・消費税別申告書提出件数の推移



（４）ｅ－Ｔａｘ送信人数の推移（所得税ベース）